

町道織笠・外山線完成は 4年度完成予定



議員 坂本 正
(新 生 会)

問 町道織笠・外山線拡幅改良工事を引き続き実施することについて、敬意を表す。現在の計画でいくと完成予定年度はいつになるのか。また、事業の早期完成に向けての考え方を詳しく示せ。

佐藤町長 町道織笠・外山線拡幅等改良工事については、元年度及び2年度に用地測量設計業務を実施しており、その後2年度及び3年度に用地取得し、工事着手は3年度、完成は4年度の予定で進めている。なお、「織笠礼堂地区道路改良事業」として、現在、町道礼堂線を施工しているところである。また、事業の早期完成に向けての考え方については、国の補

佐藤建設課長 2年度より用地取得を進めており、3年度に残る用地を取得する予定である。



早期完成が望まれる礼堂線

不燃物の回収は

動向を注視している

問 コロナ禍の現在、町民各位においては在宅時間の増により不燃物、ペットボトルなどの資源ごみの量が増えていると思う。回収の頻度が1カ月に1回では家の中には、特にペットボトル、不燃物が多く大変であると考えるが当局の考えは。

町長 2年度の町内資源ごみ、不燃ごみの排出量はコロナ禍による影響からか昨年度に比べ増加傾向にあるが、一時的なものか、あるいは長期的なものなのか、今後の資源ごみ等の排出量の動向を注視しながら対応していく。

ふるさと納税業務は

三者それぞれで分担している

問 ふるさと納税について地域商社、観光協会、山田町それぞれの業務内容について詳しく示せ。

町長 地域商社は、ふるさと納税ポータルサイトなどを通じての寄附申し出の受け付けから情報管理等であり、観光協会は

地域商社と協定を結び、返礼品の発送管理業務を担っている。町では、ふるさと納税に関する全体的な事業調整を行っており、寄附金の管理、税額控除関連業務、出品業者や配送業者等への支払い業務などを行っている。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。